

指定管理導入施設実績評価シート（令和 6年度）

		施設所管課	市民部 文化振興課
施設名	スカイプラザ浜大津		
指定管理者	株式会社ビー・ピー・シー・サービス		
指定期間	令和2年4月1日 ～ 令和7年3月31日		
指定管理料	年額17,700,000円(令和6年度) (総額88,500,000円)		
設置目的	市民の多彩な文化活動を支援し、市民の交流の促進を図る。		
業務内容	(1)音楽、演劇その他の市民文化に係る創作、練習、発表、鑑賞及び交流に関すること。 (2)市民文化の振興及び市民の交流のための場所の提供に関すること。		

所管課 総合評価	I～IVによる総合評価	総合評価コメント
	B (良好)	昨年度から目標としていた貸館の稼働率80%を達成、スカイカルチャー等をはじめとした自主事業の充実を推進していただきました。リアルタイムで空き状況が確認できるシステムの運用をはじめ、利用形態の変化(少人数での利用の増加、県外利用者の増加)にも柔軟に対応いただき、適切な管理運営をしていただけたと思います。

評価項目及び評価の視点		確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課評価事由
I 実施体制	施設の設置目的の達成 ☐ 施設の設置目的を十分に理解し、それを踏まえ管理運営に努めていたか。	条例、仕様書、事業計画書、事業報告書	B (良好)	施設の設置目的にあった事業展開が出来ている。	B (良好)	施設の設置目的を理解して管理運営を行っている。
	職員の勤務実績・配置状況・労働条件 ☐ 事業計画書に沿った職員を配置していたか。 ☐ 必要な資格、経験を有する職員を確保していたか。 ☐ 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であったか。 ☐ 障害者の雇用促進に努めていたか。	仕様書、事業計画書、日報、勤務表、資格証、実地調査、労働条件モニタリング	B (良好)	事業計画書に沿った職員を配置している。必要な資格、経験を有する職員を確保している。	B (良好)	事業計画書に沿って、必要な経験を有する職員を適切に配置した。
	職員の研修 ☐ 事業計画書に基づき、業務に必要な研修、教育が実施できたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、研修資料等	B (良好)	業務に必要な研修、教育を実施している。	B (良好)	社外研修も実施しスキルの向上に努めている。
	法令等遵守 ☐ 関係法令、条例等を遵守していたか。	仕様書、関係法令等、実地調査	A (優良)	関係法令、条例等を遵守している。	B (良好)	関係法令、条例等を遵守している。
	個人情報保護・情報公開 ☐ 個人情報・情報公開の取り扱いについて、協定書に基づき適切に行っていたか。	仕様書、協定書、管理方法（実地調査）	A (優良)	協定書に基づき適切に行っている。	B (良好)	協定書・事業計画書に基づき適切に行っている。
	管理記録 ☐ 業務日誌等を適切に整備、保管していたか。 ☐ 点検結果や修繕履歴等を適切に記録・保管していたか。	日報、点検結果等関係書類、実地調査	A (優良)	業務日誌を使用し、日常の出来事から、設備点検状況も共有し、施設の状態を把握している	B (良好)	業務日誌、点検結果等は適切に記録、保管している。
	連絡体制 ☐ 市と指定管理者間で十分に連絡、調整を行っていたか。 ☐ 事業計画書、月報、事業報告書、その他報告書等の提出や内容が適正であったか。	仕様書、事業計画書、事業報告書等関係書類	A (優良)	事業計画書、月報、事業報告書、その他報告書等の提出。所管課とも十分に連絡、調整を行う。	B (良好)	報告書等の提出や内容は適正で、連絡、調整、報告も日常的に行っている。
	緊急時対応 ☐ 事故・災害等の緊急時の連絡体制が確保されていたか。 ☐ 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練を行うなど、職員への指導徹底を図っていたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、緊急時対応マニュアル	B (良好)	危機管理マニュアルに沿って対応。年2回の消防訓練の実施により防災体制を強化。各部屋に緊急時対応カードも設置。	B (良好)	浜大津公共駐車場と連携し、消防避難訓練を実施した。各部屋に緊急時対応カードを設置するなど利用者の安全向上に努めている。
《I 総括》 業務の実施体制に関する評価【標準8項目／当施設8項目】			B (良好)		B (良好)	

指定管理導入施設実績評価シート（令和 6年度）

評価項目及び評価の視点		確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課評価事由
Ⅱ 内容・水準	施設管理 ☐ 開館日、開館時間を遵守していたか。 ☐ 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じていたか。	条例、規則、仕様書、事業計画書、日報	B (良好)	開館日、開館時間を遵守している。（気象警報発令時には、施設の利用変更申請期限を延長する等柔軟に対応している。）	B (良好)	開館日、開館時間を遵守している。
	利用状況 ☐ 利用者数、稼働率等が前年度実績や目標と比較し適正な水準であったか。	事業計画書、事業報告書	A (優良)	少人数で短時間利用が増えています。	B (良好)	利用形態の変化にも対応しながら貸館を行い、稼働率の増加につながっている。
	利用者対応 ☐ 利用許可や案内等、職員の対応は迅速かつ適切に行っていたか。 ☐ 服装、言葉遣い、接客態度等の接遇は適切であったか。 ☐ 利用者に対して設備、備品等を適切に提供したか。	業務マニュアル、意見・苦情等受付簿、アンケート、実地調査	A (優良)	令和3年度より受付システムの継続。受付時間の短縮、紙資源の削減に繋がっており、利用者が増加する中でも問題はありません。	B (良好)	老朽化した備品も増えてきたが、利用者への影響を最小限にとどめる工夫を行っている。
	業務運営(全体) ☐ 事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 ☐ 利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、実地調査	B (良好)	事業計画通り実施できた。メンバーズ会員やガチャ等、利用促進にも取り組めた。	B (良好)	事業を計画通り実施するとともに、常に参加者が楽しめる企画を計画実施している。
	自主事業運営 ☐ 自主事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 ☐ 利用者の満足度を高める工夫がされたか。 ☐ 事業の実施により市民サービスの向上に効果があったか。 ☐ 施設の設置目的に沿った自主事業を実施したか。	仕様書、自主事業計画書、自主事業報告書、実地調査	A (優良)	自主事業計画書に則し、事業を計画どおり実施した。	B (良好)	やり方を工夫しながら事業を実施している。
	維持管理 ☐ 施設、設備の保守管理(点検・修繕)を計画的に実施したか。 ☐ 修繕が必要な箇所について、適切に対応したか。 ☐ 日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか。 ☐ 備品台帳に基づき備品を管理、修繕したか。 ☐ 植栽、樹木等の維持管理を定期的に実施し、美観が保たれていたか。	仕様書、備品台帳、点検結果、委託契約書、実地調査	A (優良)	施設、設備の保守管理(点検・修繕)を計画的に実施している。日常の清掃、保安、警備を適切に実施している。	B (良好)	施設、設備の保守管理、修繕等は適切に実施した。
	情報提供 ☐ 施設案内、事業の開催案内等のパンフレット類を整備し、情報発信に努めていたか。 ☐ ホームページ等の管理及び更新は適切に行っているか。	パンフレット・ホームページ等、実地調査	A (優良)	ホームページ等の管理及び更新、施設案内パンフレットの配布も適切に行っている。	B (良好)	適切な情報提供に努めた。
	環境配慮 ☐ 省資源、省エネルギー等環境への配慮、リサイクル等の推進等に努めていたか。	関係書類、実地調査	B (良好)	リサイクル等の推進等に努めている。	B (良好)	省資源、省エネルギーに努めた。
	ユニバーサルデザイン等への配慮 ☐ ユニバーサルデザイン、バリアフリーへの配慮、障害者に対するの合理的配慮の推進等に努めていたか。	関係書類、実地調査	B (良好)	障害者に対して合理的配慮に努めている。	B (良好)	研修等を適切に実施し、合理的配慮に努めている。
	意見・要望・苦情 ☐ 意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか。 ☐ 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映していたか。	事業計画書、事業報告書、日報、アンケート	B (良好)	施設内にアンケート用紙と回収ボックスを設置。WEBフォームも設置した。	B (良好)	日常の利用者対応の中で意見、要望の把握に努め、可能なものは管理運営に反映した。利用者目線に立った対応ができています。
	利用者アンケート ☐ 利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者ニーズを積極的に把握し、その結果を管理運営に反映していたか。	事業計画書、アンケート、実地調査	B (良好)	施設使用後チェックシートにお客様からのご意見を記入していただく欄を設けています。	B (良好)	利用者対応の中で、意見、要望の把握に努めた。
	《Ⅱ総括》 業務の内容・水準に関する評価【標準11項目／当施設11項目】		B (良好)		B (良好)	
Ⅲ 収支等	経理事務 ☐ 専用口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行ったか。 ☐ 経理区分を設け、指定管理料を適正に執行していたか。 ☐ 料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理していたか。	預金通帳、出納帳、利用申請書・減免申請書等、実地調査（金庫等）	A (優良)	現金、つり銭管理は、経理担当が厳重に行い、指定管理料や事業収入の区別で処理するとともに、専用口座の管理も適切に行っている。	B (良好)	適切に経理事務を行っている。
	収支状況 ☐ 予算と決算に大幅な相違がなく、収入―支出はプラスとなっているか。 ☐ 収支状況が対前年度比及び当初の目標を達成しているか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	概ね妥当な水準である。	B (良好)	妥当な水準である。
	経費節減の取組 ☐ 経費削減に向けた取り組みを積極的に実施し、その効果が上がったか。 ☐ 清掃、警備、保守点検、修繕等の第三者への委託が適切な水準、内容で実施されたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、委託契約書、実地調査	B (良好)	利用者に影響のない範囲で、節電節水に心がけている。	B (良好)	適切に実施している。
	《Ⅲ総括》 経費の収支等に関する評価【標準3項目／当施設3項目】		B (良好)		B (良好)	
Ⅳ その他 (その他)	その他 ☐ 努力事項として掲げた市民や文化団体等との連携の取り組みを推進したか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、実地調査	B (良好)	市民参加型の自主事業を通して、文化振興に努めることが出来た。	B (良好)	参加型自主事業で連携に努めた。
	《Ⅳ総括》 その他に関する評価【当施設1項目】		B (良好)		B (良好)	

指定管理導入施設実績評価シート（令和 6年度）

主な成果 (全体)	使用料(利用料)	目標	10,200千 円	⇒	実績	11,100千 円
	稼働率	目標	76 %	⇒	実績	79.22 %
	利用者数	目標	70,000 人	⇒	実績	75,380 人
	【指定管理者コメント】					
	施設全体の稼働率がおおよそ80%となりました。利用人数も昨年と比べ+9,000人と大きく増えています。イベント利用も増えています。また、個人や少人数での練習室利用や、スタジオの新規グループ利用も増えました。特に、子どもの利用が増えていて、乳幼児を連れてのご利用もありました。今後は、おむつ替え等が可能な設備を望むご要望も予想できる為、検討が必要と考えます。					
	【施設所管課コメント】					
利用料収入、稼働率、利用者数ともに目標を大きく上回り、過去最高水準となりました。 ほとんど空室がない状態の中、利用者をお待たせすることなく、堅実な運営に努めていただきありがとうございます。 おむつ替えできる台の設置等については、利用者ニーズを見ながら検討してまいります。						

自主事業
実施による
成果

＜主な自主事業の実施状況＞				
事業名	指定自主事業・自主事業の別	事業内容	実施状況 (実施・追加・未実施)	特記事項(「未実施」の場合はその理由)
どんなカメラでもOK!写真展	指定自主事業	滋賀県内に在住または通学、通勤している方を対象にした先着30名様の写真作品展示	実施	
スカイカルチャー浜大津	指定自主事業	誰もが講師になること(教えること)ができる、誰もが受講生になること(学ぶこと)ができる文化事業	実施	
気軽に参加できるカメラ塾	自主事業	綺麗に撮影するコツや手ぶれ防止テクニックなどすぐに役立つ技を分かりやすくプロカメラマンが伝授	実施	
ライブ開催支援事業	自主事業	スカイプラザ浜大津を年間レギュラー使用されている方、発表(ライブ本番)の場を確保するための事業	実施	
スカイプラザ浜大津メンバーズ会員＆スカイプラザガチャ	自主事業	ご使用者様なら誰でも会員登録可能。貯めたポイントは、5ポイントでガチャを使用できます	実施	
【指定管理者コメント】				
令和6年度から「浜大津文化クラブ」を「スカイカルチャー浜大津」としてリニューアルさせました。より多くの学ぶ機会と交流の場を増やす為、講師希望者が参加しやすい工夫をしました。年度後半には、講座数も前年より5講座増えて、計10講座となりました。				
【施設所管課コメント】				
教室開講の条件緩和や、受講料の納付を月単位にする等の改善をし、事業の充実を図っていただきました。講師、生徒の両方から多数の喜びの声を伺っております。 次期指定管理者にも、しっかりと引き継ぎをお願いします。				

課題及び 課題解決 の結果	【指定管理者コメント】	
	稼働率、稼働回数の増加に伴い、空室時間が僅かとなり施設予約が出来ず、諦めて帰られる方もおられます。ただ、練習室やスタジオの数を増やしたとしても、光熱費や備品維持費などのコスト増も予想されることから、安定した施設運営の為に使用料の見直し等も検討する必要があると感じた。	
	【施設所管課コメント】	
	今後、利用者アンケート等でニーズを把握し、部屋割改修や、貸室の追加等の必要性を模索してまいります。施設使用料については、基準に従い、必要に応じて料金改定等の見直しを実施していきます。	

特記事項等	
-------	--

※評価基準:項目別評価、《総括》、総合評価の評価基準(A～D)は、モニタリングチェックシートと同様とする。

